

福岡県

自分らしい生活に向けて

県、市町村、精神科病院、障がい福祉サービス事業者等の関係者により構成された「精神障害者自立支援関係機関会議」を県内（政令市を除く）9保健所毎に開催し、支援関係機関相互の連携強化等の取組を平成22年度から実施している。

平成28年度からは、精神障がいのある人の地域定着を推進するため、①支援関係機関による処遇プラン（クライシスプラン）による支援②こころの健康手帳（地域連携パス）による支援を行っている。

平成30年度には「精神障がいのある人の退院後支援に関する福岡県事務処理要領」を作成し、計画に沿った退院後支援を行っている。

1 県、指定都市、中核市、特別区の基礎情報

福岡県



取組内容

- ・精神障がい者社会復帰促進事業
- ・精神障がい者地域定着推進事業
- ・精神障がい者に対する偏見・誤解の是正を図る講演会の開催
- ・精神障がい者入院者訪問支援事業

障害保健福祉圏域数（R8年4月時点）	13	か所
市町村数（R8年4月時点）	58	市町村
人口（R7年9月時点）	2,518,613	人
精神科病院の数（R8年4月時点）	61	病院
精神科病床数（R8年4月時点）	12,346	床
入院精神障害者数（R7年6月時点）	合計 8,730	人
	3か月未満（％：構成割合） 1,822	人
	20.9	％
	3か月以上1年未満（％：構成割合） 1,569	人
	18.0	％
	1年以上（％：構成割合） 5,339	人
	61.2	％
	うち65歳未満 1,377	人
	うち65歳以上 3,962	人
退院率（R7年6月時点）	入院後3か月時点 60.4	％
	入院後6か月時点 76.9	％
	入院後1年時点 84.6	％
心のサポーター養成者数	157.0	人
相談支援事業所数（センター数R8年4月時点）	基幹相談支援センター数 25	か所
	一般相談支援事業所数 162	か所
	特定相談支援事業所数 404	か所
保健所数（R8年4月時点）	9	か所
（自立支援）協議会の開催頻度（R7年度）	（自立支援）協議会の開催頻度 1	回／年
	精神領域に関する議論を行う部会の有無 有	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（R8年4月時点）	都道府県 有 1	か所
	障害保健福祉圏域 無 /	か所／障害圏域数
	市町村 無 /	か所／市町村数

- ・ 病状悪化時の対応方法を記載した処遇プラン（クライシスプラン）を支援関係機関で共有し、地域で生活する精神障がい者の再入院防止や入院期間の短縮を図る。
- ・ 精神障がい者が安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、自分の希望や支援してもらいたい内容を記入したところの健康手帳（地域連携パス）を障がい者本人が所持し、支援関係機関に提示することで、支援を受けたい時に希望に沿った支援を行うことができる仕組みをつくる。
- ・ 措置入院となった精神障がい者が、退院後にどこの地域で生活することになっても、社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加の促進等のために必要な医療等の包括的な支援を継続的かつ確実に受けられるようにすることで、地域でその人らしい生活を安心して送れるようにすることを目的として、「精神障がいのある方の退院後支援に関する福岡県事務処理要領」に基づく支援を行う。
- ・ 医療機関以外の者との接触が少ない市町村長同意による医療保護入院者を対象に、訪問支援員を派遣し、傾聴や生活に関する相談、情報提供などを行うことで、孤独感や自尊心低下の解消を図る。

事業の実施

- (1) 精神障がい者社会復帰促進事業（精神障害者自立支援関係機関会議の開催）
 - ① 地域移行・地域定着の推進に向けた体制の構築
 - ② 地域における地域移行・地域定着の推進に係る課題の抽出と解決
 - ③ 社会資源の情報提供及び開拓
 - ④ 地域移行等に係る支援体制の強化
 - ⑤ 自立支援協議会（市町村の福祉担当課）との連携強化
 - ⑥ 精神科病院と地域関係機関との連携強化
- (2) 精神障がい者地域定着推進事業
 - ① 処遇プラン策定の推進（R 7年度実績：0プラン）
 - ② 処遇プラン事例集の作成（H28年度）
 - ③ こころの健康手帳の作成（H28年度）
 - ④ こころの健康手帳作成の推進（R 7年度実績：2例）
- (3) 精神障がいのある人に対する理解を深めるための講演会の開催
（R 7年度実績：108名参加）
- (4) 「精神障がいのある方の退院後支援に関する福岡県事務処理要領」に基づく支援
（R 7年4月～R 8年3月実績：計40件）
- (5) 入院者訪問支援事業
 - ① 訪問支援員養成研修の実施（R 7年度実績：2回、養成人数68名）
 - ② 訪問支援（R 7年度実績：9回）

＜R 7 年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R 7 年度当初)	実績値 (R 7 年度末)	具体的な成果・効果
①支援地域協議会（代表者会議）の開催	1	1	全県1区として、県、市町村、医療機関、障がい者団体等で協議を行うことで、県域全体の現状や課題の把握を行うことができた。
②精神障害者地域定着推進事業（処遇プラン）の取組促進	25	0	
③精神障がい者地域定着推進事業（こころの健康手帳）の取組促進	10	2	関係機関が連携し、本人に意向に沿った支援を行うことができた。
④精神障がいを正しく理解する講演会の開催	1	1	精神障がいへの正しい理解の普及を図ることができた。

【特徴（強み）】

1. 県が実施する自立支援関係機関会議において支援関係機関と連携し、地域特性に応じた活動を展開している
2. 個々の措置入院者に応じた退院後の支援体制を構築している

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割（取組）	
1. 長期入院の精神障がいのある人の地域移行が十分に進んでいない	・精神疾患への正しい理解の普及を図る	保健	
		医療	
		福祉	
		その他関係機関・住民等	
2. 地域移行について、保健所、市町村、精神科病院との連携が十分でない	・関係機関が連携した見守り体制の普及を進める ・関係機関が精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築における役割を認識できるよう、研修会の実施	保健	
		医療	
		福祉	
		その他関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (R 8 年度当初)	目標値 (R 8 年度末)	見込んでいる成果・効果
①市町村、医療機関向け研修会の実施	1	1	関係機関が精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築における役割を認識できる

【にも包括構築の体制】

精神科病院、障害福祉サービス等事業所、保健所、精神保健福祉センター、家族会等が参画する協議会等により関係機関と連携しながら「にも包括」の構築を推進

所管部署名（※）	所管部署における主な業務	連携部署・機関名	連携部署・機関における主な業務
健康増進課こころの健康づくり推進室	精神障がい者社会復帰促進事業、精神障がい者地域定着推進事業、精神科病院への指導監督、精神障害者の入院に係る業務、精神科救急医療体制の整備等	障がい福祉課	精神通院医療、障害者手帳に係るサービス等

（※事務局を担当する部署）

各部門の連携状況		強み・課題等
保健	保健所において、措置入院者の退院後支援計画の作成や個別支援会議を定期的に実施。	個別ケースを通して、支援について検討していくことで、関係機関との連携強化につながっている。
医療		
福祉		
その他関係機関・住民等		

※各部門の状況はできるだけ詳しく記載ください

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	既存の会議体を活用している場合はその名称・課題・強み等
精神障がい者社会復帰促進事業担当者会議	保健：	1回/年	・市町村の現状と課題、各保健所における取り組み等の協議	
	医療：			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等：			
精神障がい者社会復帰促進事業担当者会議	保健：	各保健所 1回/年	・地域での課題、退院支援、地域移行に係る協議 ・個別事例の検討	
	医療：			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等：			
個別支援会議	保健：	各保健所 30～50回/年	・支援者の役割分担等に係る協議	
	医療：			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等：			

【その他事項】

※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください

事業利用予定年数：令和10年度まで

到達目標

（R10年度まで）

市町村や関係機関と協力し、精神障がいの有無や程度にかかわらず、誰もが地域の一員として安心して自分らしく暮らすことができる環境を構築する。

年度	実施内容	具体的な取組
R8年度～ R8年度～ R9年度 R10年度	1) 精神障がい者の地域移行・地域定着に向けた取組み 事業利用終了、自治体で推進	1) ・精神保健福祉地域支援推進会議 →地域移行施策に対する評価及び見直し等 ・各市町村の課題解決に向けた保健所との協議 →市町村主体の地域移行への取組支援等 ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に関する市町村、医療機関向け研修会の実施 ・精神障がい者地域定着推進事業（処遇プラン、退院後支援計画、こころの健康手帳等の活用） →取組状況のとりまとめ及び課題の抽出 ・心のサポーター養成研修実施による心のサポーター養成など 2) ・訪問支援の実施 ・訪問支援員養成研修の実施

10 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（短期）

到達目標 （R 8 年度）	入院者訪問支援事業の着実な実施 ・ 対象病院の拡充： 8 病院→ 9 病院 ・ 訪問支援の実施 ・ 訪問支援員の養成	
時期（月）	実施内容	具体的な取組
R 8 年 4 月～ R9 年 3 月	精神障がい者の地域移行・ 地域定着に向けた取組み 入院者訪問支援 精神保健福祉地域支援推進 会議	・ 精神障がい者地域定着推進事業 ・ 精神障がい者地域定着推進事業の取組状況のとりまとめ及び課題の抽出 ・ ピアサポーターの活用に向けた検討 ・ 各市町村の課題解決に向けた保健所との協議 ・ 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に関する市町村、医療機関向け研修会の実施 ・ 心のサポーター養成研修を実施（年6回） ・ 訪問支援の実施 ・ 訪問支援員養成研修の実施（4回） ・ 入院者訪問支援事業に関する課題の抽出及び実施方針の策定等



筑紫圏域

1 圏域の基礎情報

市町村数（R 8 年 4 月時点）	5	市町村
人口（R 7 年 9 月時点）	440,505	人
精神科病院の数（R 8 年 4 月時点）	6	病院
精神科病床数（R 8 年 4 月時点）	2,156	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜R 7 年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 （R 7 年度当初）	実績値 （R 7 年度末）	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
・筑紫地区精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る市・保健所担当学会議 ・精神障がい者地域支援関係機関会議	保健：	4回/年	○「令和6年度までの振り返りと令和7年度からの取組の進め方」 ○市長同意による医療保護入院者の退院支援の取組 ○安定した地域生活を送るための医療機関と地域支援者の連携 ○「普及啓発」「医療と福祉の連携」に関するロードマップに基づく各市の取組状況	
	医療：PSW、訪問看護ステーション			
	福祉：社会福祉協議会			
	その他関係機関・住民等：地域包括支援センター、住宅供給公社			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください



粕屋圏域

1 圏域の基礎情報

市町村数（Ｒ８年４月時点）	8	市町村
人口（Ｒ７年９月時点）	243,331	人
精神科病院の数（Ｒ８年４月時点）	7	病院
精神科病床数（Ｒ８年４月時点）	997	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜Ｒ７年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 （Ｒ７年度当初）	実績値 （Ｒ７年度末）	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
自立支援関係機関会議	保健：精神保健福祉センター	2回/年	・精神障がい者を地域で支えるための各機関の役割と連携における課題について（グループワーク） ・措置入院を経た未成年が中学卒業後に社会参加を目指す上での支援について（事例検討）	
	医療：精神科病院			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等： グループホーム管理者、 住宅供給公社、警察署 等			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください



糸島圏域



1 圏域の基礎情報

市町村数（Ｒ８年４月時点）	1	市町村
人口（Ｒ７年９月時点）	100,382	人
精神科病院の数（Ｒ８年４月時点）	2	病院
精神科病床数（Ｒ８年４月時点）	456	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜Ｒ７年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 （Ｒ７年度当初）	実績値 （Ｒ７年度末）	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
定例ケース会議	保健：	6回/年	・「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」の構築 ・処遇困難事例の事例検討	
	医療：精神科病院、訪問看護ステーション			
	福祉：糸島市社会福祉協議会 民生委員児童委員協議会			
	その他関係機関・住民等： 糸島市精神障がい者家族会 等			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください

宗像・遠賀圏域

1 圏域の基礎情報

市町村数（Ｒ８年４月時点）	7	市町村
人口（Ｒ７年９月時点）	88,950	人
精神科病院の数（Ｒ８年４月時点）	4	病院
精神科病床数（Ｒ８年４月時点）	1,286	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

<Ｒ７年度までの成果・効果>

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (Ｒ７年度当初)	実績値 (Ｒ７年度末)	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
・宗像・遠賀地域精神障がい者地域支援実務者会議 ・遠賀中間地域障がい者支援協議会（自立支援協議会）「にも包括」準備協議	保健：	2回/年	・「にも包括」の構築について ①精神保健福祉法一部改正に伴う市町村の相談支援体制の整備について ②精神障がい者の地域移行支援について ・精神障がい者の地域課題の共有 ・先進的な取組を実施する行政、病院における地域移行支援の取組について ・「にも包括」構築に向けた障害者基幹相談支援センターについて ・精神保健福祉法改正に伴う市町村での精神保健相談について（市町村の役割、事例紹介） ・精神疾患の基礎知識（支援の在り方、関わり方等）	
	医療：精神科病院、訪問看護ステーション			
	福祉：相談支援事業所、グループホーム			
	その他関係機関・住民等：			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください

嘉穂・鞍手圏域

1 圏域の基礎情報

市町村数（Ｒ８年４月時点）	7	市町村
人口（Ｒ７年９月時点）	265,767	人
精神科病院の数（Ｒ８年４月時点）	8	病院
精神科病床数（Ｒ８年４月時点）	1,552	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

<Ｒ７年度までの成果・効果>

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (Ｒ７年度当初)	実績値 (Ｒ７年度末)	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
・精神障がい者自立支援関係機関会議 ・くらし部会（飯塚圏域） ・精神にも包括部会（直鞍圏域） ・飯塚・嘉麻・桂川・精神保健福祉関係者会議	保健：	17回/年	・「にも包括」の構築について ①精神保健福祉法一部改正に伴う市町村の相談支援体制の整備について ②精神障がい者の地域移行支援について ・精神障がい者の地域課題の共有 ・先進的な取組を実施する行政、病院における地域移行支援の取組について ・「にも包括」構築に向けた障害者基幹相談支援センターについて ・精神保健福祉法改正に伴う市町村での精神保健相談について（市町村の役割、事例紹介） ・精神疾患の基礎知識（支援の在り方、関わり方等）	
	医療：精神科病院			
	福祉：基幹相談支援センター 相談支援事業所			
	その他関係機関・住民等：			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください



田川圏域



1 圏域の基礎情報

市町村数（R 8 年 4 月時点）	8	市町村
人口（R 7 年 9 月時点）	108,407	人
精神科病院の数（R 8 年 4 月時点）	6	病院
精神科病床数（R 8 年 4 月時点）	1,466	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

< R 7 年度までの成果・効果 >

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R 7 年度当初)	実績値 (R 7 年度末)	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する担当者会議	保健：	1回/年	・精神科病院における身寄りがない方への支援 ・処遇プラン、こころの健康手帳、入院者訪問支援事業について ・関係機関間連携のための資料（早わかりリーフレット）の情報提供	
	医療：精神科病院			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等： 住宅供給公社 田川地域精神障がい者 家族会 市町村障がい福祉担当課			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください



北筑後圏域



1 圏域の基礎情報

市町村数（R 8 年 4 月時点）	6	市町村
人口（R 7 年 9 月時点）	192,041	人
精神科病院の数（R 8 年 4 月時点）	5	病院
精神科病床数（R 8 年 4 月時点）	826	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜R 7 年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 （R 7 年度当初）	実績値 （R 7 年度末）	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
・精神障がい者地域支援会議 ・管内市町村精神保健福祉担当係長及び担当者会議 ・精神障がい者地域支援会議 ・退院後支援計画に関する会議	保健：	16回/年	・精神障がい者や精神保健に課題を抱えた住民が、地域で安心して生活できる体制づくり ・北筑後地域の市町村の自殺対策の取組について ・「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」について地域課題の共有 ・「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」構築に向けた地域目標の設定 ・在宅生活における支援について ・退院後の支援について	
	医療：精神科病院、訪問看護ステーション			
	福祉：社会福祉協議会			
	その他関係機関・住民等： 障害者就業・生活支援センター 家族会			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください

南筑後圏域

1 圏域の基礎情報

市町村数（Ｒ８年４月時点）	8	市町村
人口（Ｒ７年９月時点）	298,258	人
精神科病院の数（Ｒ８年４月時点）	9	病院
精神科病床数（Ｒ８年４月時点）	2,115	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜Ｒ７年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (Ｒ７年度当初)	実績値 (Ｒ７年度末)	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
地域支援事業関係機関会議	保健：精神保健福祉センター	1回/年	にも包括構築に係る地域課題の抽出、取組方針の検討	
	医療：			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等： 家族会、民生委員 市町村健康づくり部署、福祉部署			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください



京築圏域



1 圏域の基礎情報

市町村数（Ｒ８年４月時点）	8	市町村
人口（Ｒ７年９月時点）	175,955	人
精神科病院の数（Ｒ８年４月時点）	4	病院
精神科病床数（Ｒ８年４月時点）	895	床

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

<Ｒ７年度までの成果・効果>

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (Ｒ７年度当初)	実績値 (Ｒ７年度末)	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項（課題・強み等）
地域支援関係機関会議	保健：	1回/年	- 令和6年度精神保健福祉事業報告 - 令和7年度精神保健福祉事業計画 - 令和4年度精神保健福祉改正法に対する対応について - 新しい精神保健福祉の動向について（新たな地域医療構想について）	
	医療：精神科病院、訪問看護ステーション連絡協議会			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等： 教育事務所、警察署、消防本部、 自立支援協議会相談支援部会			

【その他事項】 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください